

定例記者発表次第

日時／令和8年7月17日（金）

10 時 00 分 開始予定

会場／矢板市役所 第一委員会室

1 開会

2 記者発表案件

- (1) 「やいたふるさとまつり 2026」の開催について（商工観光課）
- (2) 「ゲストハウスよりみち」オープンハウスの開催について（総合政策課）
- (3) 「株式会社やいた未来」第8回定時株主総会の結果について（農林課）

3 質疑応答

4 提供案件

- (1) 笠間市・矢板市 姉妹都市包括交流連携に関する協定の締結について
(総合政策課)
- (2) 夏休み期間における子どもの居場所づくり及び『矢板おむすび』の実施について
(総合政策課)
- (3) 第 45 回「やいたの四季」観光写真コンテストの実施について (秘書広報課)
- (4) オンライン母子保健相談モデル事業に関する協定締結式の開催について
(こども課)
- (5) 図書館イベントについて (生涯学習課)

5 その他

6 閉会



次回記者発表予定 令和8年8月21日（金）10時30分～ 第一委員会室

記者発表資料

令和8年7月17日（金）発表

件 名	「やいたふるさとまつり 2026」の開催について
本年度は、**「縁」－記憶を紡ぎ、人を紡ぐ－**を開催テーマに掲げ、これまでつながれてきた地域の想いを受け継ぎながら、祭り本来の意義である「人が集い、同じ時間を共有し、自ら参加する場」の創出を目指します。 一昨年の再開、昨年のナイトバブルを経て、2026年は**“魅せる祭り”から“参加する祭り”へ**と方向性を定め、櫓を中心とした盆踊りをはじめ、子どもや家族連れ、地域団体、企業の皆さまが関わりやすい企画を進めてまいります。 今回は、ふるさと納税型クラウドファンディングを活用し、長峰公園での提灯装飾、子どもたちの鳴子体験、ミストによる暑さ対策を実現。物価高騰等により祭りの経費が増大する中、皆様のご支援を活用し、来場者が祭りを「見る」だけでなく、輪の中に入り、地域とのつながりを実感できる機会をつくることで、子どもたちの記憶に残り、ふるさとへの誇りや愛着につながる祭りを目指します。	
1	目的（趣旨） シビックプライドの醸成及び地域社会の活性化
2	日時 令和8年8月11日（火）14：30～21：00 ※荒天時中止
3	場所 長峰公園
4	ふるさと納税型クラウドファンディング 目標金額：110万円 募集期間：7月17日（金）10：00から7月31日（金）23：59まで ふるさとチョイスガバメントクラウドファンディング https://www.furusato-tax.jp/gcf/5682
5	主催 やいたふるさとまつり実行委員会 後援 矢板市・矢板市商工会・（一社）矢板市観光協会・（一社）たかはらさくら青年会議所
6	内容 14：30～14：50 オープニングセレモニー 14：50～15：05 和太鼓 15：05～16：00 祭囃子演奏

16：00～16：30 矢板音頭教室
16：30～18：00 『オトナミに揺られて』公開収録
18：15～19：00 チーム対抗盆踊り & 一般盆踊り
19：00～19：45 DJ Celly ステージ
19：45～20:30 盆踊りアワード表彰 & ご縁結び大抽選会
20：30～ クロージングセレモニー

7 参加対象

どなたでも参加可能

8 アクセス

当日は臨時駐車場をご利用ください。

詳細は公式インスタグラムでご確認ください。

https://www.instagram.com/yaita_furusato_festival/

※シャトルバスの運行はありません。

9 問い合わせ先

やいたふるさとまつり実行委員会 担当 室井 拓也

TEL：080-7518-3803

※提供資料有（別添のとおり）

担 当 課 ・ 担 当 名	やいたふるさとまつり実行委員会		
担 当 者 名	室井 拓也		
電 話 番 号	080-7518-3803	内線電話番号	

＼ 矢板にゆかりのある皆さまへ。／

ふるさと納税型
クラウドファンディング実施中

子どもたちが、 矢板を思い出す 理由をつくりたい。

今年の夏【やいたふるさとまつり】を、
いつか帰りたくなる“ふるさとの記憶”に。

子どもたちが主役となり、自ら鳴らす“鳴りん子”、
家族で歩く提灯のあかり、暑さをやわらげるミスト。
未来の矢板を担う子どもたちに、帰りたくなる夏の記憶を残すため、
温かいご支援をお願いします。



20%

達成

こども鳴子
100セット



矢板のりんごをかたどった、
オリジナルこども鳴子“鳴りん子”。
子どもたちが自分の音で
祭りに参加する体験を届けます。

50%

達成

提灯あかり
企画



公園内通路・片側13m および
道路沿い20mに提灯を設置。
家族と歩く夜の記憶と、祭りへ
向かう道の風景をつくります。

100%

達成

ミスト発生器
の設置



暑さをやわらげ、子どもたちや
家族が安心して過ごせる、
ひと休みできる涼しさを
届けます。

¥

目標金額

1,100,000円

📅

期限

令和8年7月31日(金)

👥

企画

やいたふるさとまつり2026
実行委員会

＼ 詳細・ご寄付はこちら ／



YAITA ふるさとまつり

行こう、長峰公園

縁えん

記憶を紡ぎ、
人を紡ぐ



@yaita_furusato_festival

お祭り情報は、公式Instagram
をチェック

8/11

令和8年
(火)

※荒天時中止

14:30~21:00

会場：長峰公園

会場：長峰公園／〒329-2135 栃木県矢板市中416-1

※当日のお車の乗り入れは関係者のみとなります。臨時駐車場をご利用ください。

※シャトルバス等の運行はありません。

事務局

やいたふるさとまつり実行委員会 担当 室井拓也

✉ yaitafurusatomatsuri2026@gmail.com

会場
ながみねこうえん
長峰公園

当日は公園内の駐車場は
利用できません



記者発表資料

令和8年7月17日（金）発表

件名	「ゲストハウスよりみち」オープンハウスの開催について		
この度、地域内外の人がゆるやかにつながる宿泊交流拠点として、空き家を活用した「ゲストハウスよりみち」を令和8年8月8日に開業します。開業に先立ち、施設の見学に加え、開業までのプロセスや地域との関わり等を紹介し、市民や関係者の皆さまに施設の役割や今後の展望について知っていただくことを目的として、オープンハウス（内覧会）を開催します。 本施設は地域おこし協力隊の活動から生まれた事業であり、地域資源の活用や関係人口の創出につながる新たな取組として発信していきます。 1 日時 令和8年8月1日(土)・8月2日(日) 午前10時～正午、午後2時～5時 2 場所 矢板市扇町1丁目14-25 ゲストハウスよりみち 3 内容 ① ゲストハウス施設内覧 客室、共有スペース、水回り等の自由見学 ② 施設コンセプト紹介 「何もしない時間が、次につながる宿」をテーマとした施設のコンセプトや今後の展望を紹介 ③ 開業までの歩みの展示 空き家活用の経緯や改修の様子、クラウドファンディング等開業までのプロセスを紹介 ④ 地域交流・歓談 来場者同士や地域住民との交流の場を設ける 4 参加対象 市民、地域関係者、近隣住民、移住・関係人口に関心のある方等 5 備考 参加無料・申込不要・時間内は自由に入退場可 ※7月31日（金）には関係者限定で開催予定です。			
担当課・担当名		総合政策課 地域おこし協力隊	
担当者名		福田 麗	
電話番号	0287 - 43 - 1112	内線電話番号	

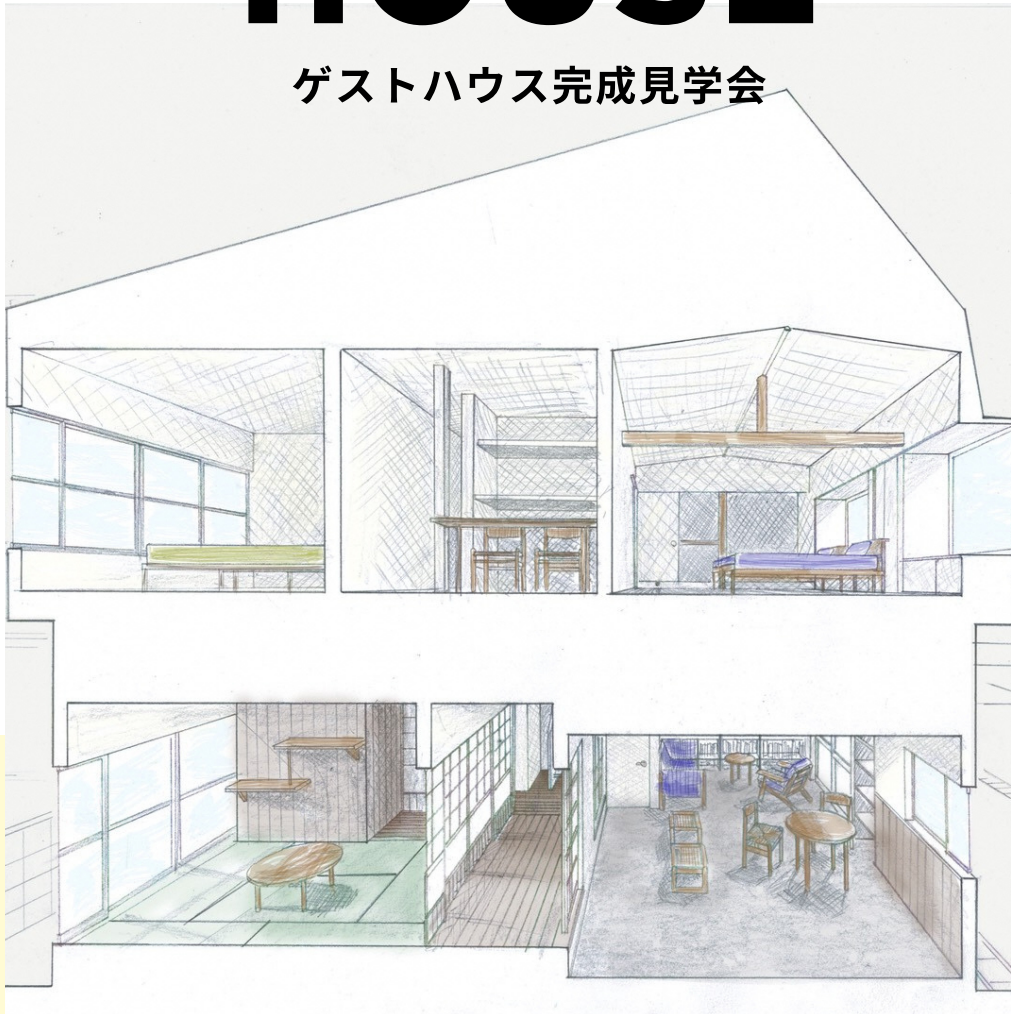
ゲストハウス
よりみち

OPEN HOUSE

ゲストハウス完成見学会

完成見学会
出入自由
予約不要

矢板市の「よりみち」
どうぞよろしく
お願いします！



令和8年

8/1
(土)

8/2
(日)

午前：10時からお昼まで
午後：14時から17時まで

空き店舗だった元中華料理店を、多くの方の力を借りながらDIYで改修し、
「ゲストハウスよりみち」が完成しました。

地域の人も、旅人も、ふらっと立ち寄れる交流の場として、
この場所が新しくスタートします。

オープン前に館内をご覧いただける2日間です。

〈会場〉矢板市扇町1丁目14-25



ゲストハウスよりみち

担当：福田 麗

グランドオープンは今和8年8月8日（土）
オープニングイベント開催予定！

WEB



ULALA_CHIHIKI2024

MAP



いままでの活動は
インスタグラムをチェック

記者発表資料

令和 8 年 7 月 17 日（金）発表

件 名	「株式会社やいた未来」第 8 回定時株主総会の結果について
弊社は、「矢板創生」の推進を目的とし、市主導型の第三セクターとして、平成 30 年 8 月に設立、翌 4 月から「道の駅やいた」の指定管理者として施設の管理運営を行っています。令和 6 年 4 月からは、「矢板市城の湯やすらぎの里」の管理運営も行っています。令和 8 年 6 月 23 日の株主総会において、第 8 期事業報告及び決算等の決議事項に関する説明が行われ、原案通り承認されました。	
1 「道の駅やいた」の運営状況（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）について	
【売上高及び来客数】	
施設合計 売上高 1,048,651 千円 前年比 114.7 %	
来客数 1,734,713 人 前年比 107.8 %	
注）売上高は直売所レジ通過額及びレストラン売上、和と輪売上の合計	
【主な取組】	
・店頭メンテナンスの強化 ・資材価格高騰対策として道の駅やいたオリジナル野菜袋を生産者へ無料配布 ・「株式会社チェリーランドさがえ」との連携協定による山形寒河江物産市の開催 ・新米フェア等のイベントの実施	
2 「矢板市城の湯やすらぎの里」の運営状況（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）	
【売上高及び来客数】	
売上高 99,522 千円 前年比 114.1%	
来客数 154,869 人 前年比 110.7%	
【主な取組】	
・温泉回数券の販売強化（一声運動） ・施設間連携（山の駅・文化スポーツ複合施設・ゴルフ場等）による誘客 ・合宿を主に取扱う旅行会社との連携 ・市内高等学校との連携	

3 「株式会社やいた未来」の第8期決算及び期末配当について

【損益計算書（抜粋/税抜）】

科 目	金 額
売上総利益額	276,383,428 円
販売費及び一般管理費	260,664,030 円
営業利益額	15,719,398 円
経常利益額	16,030,439 円
法人税、住民税及び事業税	4,602,260 円
当期純利益額	11,428,179 円

注) 売上総利益額は直売所販売手数料等の実質収入及びレストラン、城の湯やすらぎの里粗利合計

【期末配当の内容】

当社普通株式1株につき 10,000 円
 総額 8,000,000 円
 配当利回り 20 %
 効力発生日 令和8年6月24日

(参考) 第7期の内容

当社普通株式1株につき 10,000 円
 総額 8,000,000 円
 配当利回り 20 %
 効力発生日 令和7年6月26日

4 役員の選任について

令和8年6月23日開催の株主総会において、取締役及び監査役の選任を行い、同日開催の取締役会において、代表取締役を選任いたしました。

代表取締役社長 森島 武芳

取締役 笹沼 守 取締役 小林 修

監査役 印南 洋之 監査役 佐貫 良彦

担 当 課 ・ 担 当 名	株式会社 やいた未来
担 当 者 名	支配人 尾形祐之／城の湯やすらぎの里館長 清水修一
電 話 番 号	0287-43-1000／0287-44-1010（城の湯やすらぎの里）

道の駅やいた年度別売上

(単位：千円)

	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
直 売 所	495,730	541,695	614,329	700,386	747,582	809,659	931,835
前 年 比	118.8%	109.3%	113.4%	114.0%	106.7%	108.3%	115.0%
レ ス ト ラ ン	97,217	73,589	79,417	81,460	88,489	85,751	87,030
前 年 比	101.5%	75.7%	107.9%	102.6%	108.6%	96.9%	101.4%
和 と 輪						18,883	29,786
前 年 比							157.7%
施 設 合 計	592,947	615,284	693,746	781,846	836,071	914,293	1,048,651
前 年 比	115.6%	103.8	112.8%	112.7%	106.9%	109.3%	114.7%

城の湯やすらぎの里年度別売上

(税抜き：単位＝千円)

	令和６年度	前年比	令和７年度	前年比
指定管理料	13,636	75.1%	13,636	100.0%
宿泊売上	10,971		13,977	127.4%
温泉利用料金	40,058	140.0%	45,768	114.3%
その他	22,360	121.7%	26,141	116.9%
合 計	87,025	133.6%	99,522	114.4%

※令和６年度より宿泊棟供用開始

記者発表資料

令和 8 年 7 月 17 日（金）提供

件 名	笠間市・矢板市 姉妹都市包括交流連携に関する協定の締結について		
この度、姉妹都市である茨城県笠間市との包括交流連携に関する協定を締結します。 笠間市とは昭和 55 年（1980 年）に姉妹都市提携の盟約を交わして以降、46 年が経過し両市の関係性や交流が希薄化していた中で、5 月に両市長が面会し、今一度姉妹都市の連携を強化していくことが確認されました。 今回の協定は、姉妹都市としての連携内容を具体的に明示し、道の駅関係や防災関係をはじめとした交流を深めていくことを目的としています。 1 締結式日時 令和 8 年 7 月 29 日(水) 14 時 15 分 2 場所 松島本店（矢板市扇町一丁目 12 番 20 号） 3 協定書の内容 別紙のとおり 4 連携内容 ○城跡等を活用した歴史文化交流を通じ、市民相互の理解及び郷土愛の醸成を図ること。 ○道の駅その他地域拠点施設を活用した経済交流を通じ、観光振興及び地域経済の活性化を図ること。 ○災害時における相互応援体制を整備し、住民の安全安心の確保を図ること。 5 市長コメント この協定は行政同士だけのものではなく、市民の皆様の安心や交流の機会を広げるためのものです。これまで以上に身近で実感できる姉妹都市交流を進めてまいります。			
担当課・担当名		総合政策課 政策企画担当	
担 当 者 名		飯島 健司	
電 話 番 号	0287 - 43 - 1112	内線電話番号	1110

笠間市・矢板市 姉妹都市包括交流連携に関する協定書

(目的)

第1条 この協定は、姉妹都市提携を基盤として、笠間市及び矢板市（以下「両市」という。）が、相互の歴史的資源、地域資源及び人的資源を生かし、文化交流、経済交流並びに災害時における相互応援を推進することにより、地域活性化、市民福祉の向上及び持続可能な友好関係の構築を図るため、必要な事項を定めることを目的とする。

(連携事項)

第2条 両市は、次に掲げる内容に基づき、連携及び協力を推進するものとする。

- (1) 城跡等を活用した歴史文化交流を通じ、市民相互の理解及び郷土愛の醸成を図ること。
- (2) 道の駅その他地域拠点施設を活用した経済交流を通じ、観光振興及び地域経済の活性化を図ること。
- (3) 災害時における相互応援体制を整備し、市民の安全安心の確保を図ること。

(経費負担)

第3条 本協定に基づく事業の実施に要する経費については、個別事業ごとに両市が協議の上、定めるものとする。

(協定に関する協議)

第4条 両市は、社会情勢、地域課題及び事業効果等を踏まえ、必要に応じて本協定の内容を協議し、見直すことができる。

(その他)

第5条 この協定に定めるもののほか、必要な事項は、両市が協議の上、別に定める。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、両市が署名の上、各自1通を保有する。

令和 年 月 日

茨城県笠間市中央三丁目2番1号
笠間市
市長

栃木県矢板市本町5番4号
矢板市
市長

記者発表資料

令和8年7月17日提供

件 名	夏休み期間における子どもの居場所づくり及び『矢板おむすび』の実施について		
夏休み期間中における子どもたちの居場所を確保し、安心して自由に過ごせる環境を提供すること、学習や交流の場を創出することを目的として、下記のとおり実施します。本事業は夏休み期間中の子どもの居場所づくりを目的として毎年実施しており、今年度も引き続き実施するものです。			
1 日時			
① 子どもの居場所づくり 7月21日（火）～8月28日（金）			
② 矢板おむすび 上記期間中の毎週水曜日 12時から14時まで			
2 場所			
矢板ふるさと支援センターTAKIBI（矢板市末広町19-4 ココマチ1階）			
3 内容			
① 子どもの居場所づくり			
宿題や読書、友達との交流など、それぞれが自由に過ごすことができます。また、冷房完備、Wi-Fi・電源利用可能、スタッフ常駐のため、安心して利用できる環境を整えています。			
② 矢板おむすび			
通常夕方の時間帯に開催している学生応援食堂「矢板おむすび」を、昼間の時間帯に変更し、ご寄付の食材を活用した手づくりの食事を提供することで、子どもたちを見守り、支える機会を創出します。			
4 対象			
① 子どもの居場所づくり 小学生			
② 矢板おむすび 子ども・学生			
5 市長コメント			
ぜひ小学生の皆さんにもたくさん矢板ふるさと支援センターTAKIBI を活用いただき、おいしいおむすびを食べて、楽しく安全に夏休みを過ごしていただきたいと思います。			
担当課・担当名		総合政策課 集落支援員	
担 当 者 名		三浦 遠藤 長田	
電 話 番 号		0287 - 43 - 1112	内線電話番号

夏休みは TAKIBI! に来てね!

宿題したり、ゲームしたり、
友達とおしゃべりしたり。
自由に過ごせる、
みんなの居場所です。

TAKIBIってこんなところ



冷房完備!



勉強・宿題
OK!



ゲームや
おしゃべりOK



お昼の
持ち込みOK!



Wi-Fi・
コンセントあり



スタッフ常駐



予約不要



誰でも自由に
使える

こんなことができるよ!

- ✓ 宿題・勉強・読書
- ✓ ゲームやおしゃべり
- ✓ おやつタイム
- ✓ 工作や自由時間
- ✓ ランチタイム
- ✓ 集中したり、のんびりしたり...
自分のペースで過ごせるよ!

学生応援食堂

矢板おむすび

子ども・学生 **100円**

※大人300円～

夏休みの開催日

毎週水曜日 12:00～14:00

7/22・29

8/5・12・19・26



矢板ふるさと支援センター

TAKIBI

〒329-2162 矢板市末広町19-4 ココマチ1F

火～金・9:00～20:00 / 土～月・9:00～17:00 お盆中もOPEN! 祝日はお休み。



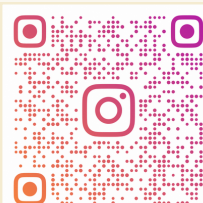
0287(47)7017



takibi.yaita@gmail.com



TAKIBI.YAITA



TAKIBI.YAITA

【地域活動支援・創業支援・移住定住促進を行う、地域の活動拠点です】

記者発表資料

令和 8 年 7 月 17 日（金）提供

件 名	第 45 回「やいたの四季」観光写真コンテストの実施について														
第 45 回「やいたの四季」観光写真コンテストを下記のとおり実施します。															
1	テーマ 矢板市内の観光名所、そのほか矢板を特定できる場所・イベントの風景														
2	締め切り 令和 8 年 12 月 25 日（金）まで														
3	賞 【一般部門】推薦・特選・入選・佳作 【学生部門】ユース賞 ※小学生・中学生・高校生・専門学校生・大学生等														
4	審 査	斎藤信昭（斎藤信昭写真事務所）													
5	主催・運営	矢板市・（一社）矢板市観光協会													
6	協 賛	矢板温泉まことの湯 58 ロハスクラブ 道の駅やいた 山の駅たかはら 城の湯温泉センター 矢板市写真組合 （一社）矢板市観光協会													
【参考】応募者の推移															
<table><tr><td>実施回</td><td>応募作品数（点）</td><td>応募者数（人）</td></tr><tr><td>第 42 回（令和 5 年度）</td><td>159</td><td>69</td></tr><tr><td>第 43 回（令和 6 年度）</td><td>135</td><td>51</td></tr><tr><td>第 44 回（令和 7 年度）</td><td>97</td><td>47</td></tr></table>				実施回	応募作品数（点）	応募者数（人）	第 42 回（令和 5 年度）	159	69	第 43 回（令和 6 年度）	135	51	第 44 回（令和 7 年度）	97	47
実施回	応募作品数（点）	応募者数（人）													
第 42 回（令和 5 年度）	159	69													
第 43 回（令和 6 年度）	135	51													
第 44 回（令和 7 年度）	97	47													
7	市長コメント 心に残る風景や何気ない日常の一コマも、かけがえのない矢板の魅力です。見た方が矢板市に「行ってみたい」「住んでみたい」と思えるきっかけになるようなあなたの一枚をお待ちしています。														
※提供資料の有無：有（別添のとおり）															
担 当 課 ・ 担 当 名		（一社）矢板市観光協会													
電 話 番 号		0287-47-4252	内線電話番号												



第 45 回
やいたの四季
観光写真
コンテスト



応募締切

令和 8 年 12 月 25 日（金）

テーマ

市内の観光名所・イベントなど、矢板とわかる場所の四季折々の風景

主催・運営

矢板市 （一社）矢板市観光協会

協賛

矢板温泉まことの湯 58 口ハスクラブ 道の駅やいた 山の駅たかはら
城の湯温泉センター 矢板市写真組合 （一社）矢板市観光協会

第45回「やいたの四季」観光写真コンテスト 応募要項

1. テーマ

矢板市内の観光名所、そのほか矢板を特定できる場所の四季折々の風景またはイベント風景

2. 応募規定

(1) 規格

- ・カラープリント光沢紙4つ切（ワイド4つ切可）
- ・A3またはA4（学生部門のみ可）
- ※1000万画素以上・加工・修正してある写真は審査対象外

(2) その他

- ・どなたでも応募できますが、人を特定できる写真で応募する場合、事前に被写体本人の承諾を得た上で応募して下さい。主催者は肖像権侵害等の責任は一切負いかねます。
- ・応募作品数に上限はありませんが、未発表のものかつ、令和4年度（2022年度）以降に撮影したものに限りします。
- ・入賞作品の著作権は主催者に帰属し、必要に応じてサイズを変更し、ポスターやカレンダーなどPRグッズとして使用・販売します。

なお、入賞作品のデジタルデータまたはフィルムを提出していただくため、審査発表時まで応募作品のデジタルデータまたはフィルムの保存（撮影した状態で元データの保存）をお願いします。

- ・選外の応募作品を返却希望の方は、応募時に返送先を記入し郵便切手を貼った封筒を同封するか、審査発表から2ヶ月以内に矢板市観光協会まで取りに来てください。期間経過後の作品は、適切に処分させていただきます。

(3) 応募方法

応募票（自作・コピー可）に必要な事項を記入し、作品の裏に貼付けて、矢板市写真組合または市秘書広報課、矢板市観光協会に、郵送または持参してください。持参する際は、事前に電話にてご確認ください。

4. 応募期間

令和8年12月25日(金)

5. 審査員

主催者および斎藤信昭氏

斎藤信昭写真事務所 斎藤 信昭
(さいとうのぶあき/Nobuaki Saito)

建築・スポーツ・商品・イベント・人物など全般を撮影
撮影ツアー・写真クラブ・公民館等カルチャー教室・写真コンテストなど写真講師に携わる
文部科学省後援フォトマスター検定1級



お問い合わせ／

(一社) 矢板市観光協会

〒329-2144 栃木県矢板市川崎反町295 ☎0287-47-4252

✉info@yaita-kankou.com

矢板市写真組合加盟店

エマタカメラ店

☎0287-43-0558

福島写真館

☎0287-43-0517

近藤カメラスタジオ

☎0287-43-0772

6. 審査発表

令和9年2月中旬に応募者全員に通知します。

【表彰式】

令和9年3月頃 矢板武記念館

7. 賞金・商品

一般部門	推薦	1点以内	賞状 賞金5万円 副賞
	特選	2点以内	賞状 賞金1万円 副賞
	入選	3点以内	賞状 賞金3千円 副賞
	佳作	5点以内	賞状 副賞
学生部門	ユース賞 小学生・中学生・高校生・大学生等	3点以内	賞状 図書カード2千円 副賞

※入賞は原則1人1点です。

※未成年者が受賞した場合は、商品券を贈呈します。

8. 展示など

入賞作品は、各協賛施設などで展示するほか、各種媒体で紹介します。

9. 協賛

矢板温泉まことの湯・58口ハスクラブ・道の駅やいた山の駅たかはら・城の湯温泉センター・矢板市写真組合(一社)矢板市観光協会

第45回「やいたの四季」観光写真コンテスト

応募総数／ 枚 枚中

(ふりがな)			
画題			
撮影場所			
撮影日	西暦	年	月 日
(ふりがな)			年齢 歳
氏名			
住所	〒		
TEL			
肖像権許可	☐ 許可を得ました		
☐ 学生部門にエントリーをします。 ※学生部門にエントリーされる方はチェックを入れてください。			

記者発表資料

令和 8 年 7 月 17 日（金）提供

件名	オンライン母子保健相談モデル事業に関する協定締結式の開催について		
(説明文)			
矢板市は、株式会社 Kids Public と「オンライン母子保健相談モデル事業に関する協定」を締結し、本市における妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制の充実のため、スマートフォン等から時間や場所を問わず産婦人科医や助産師・小児科医に相談できるオンライン相談サービス「産婦人科・小児科オンライン」を用いた実証実験を、8月1日より開始します。			
1 締結式日時 令和8年7月29日(水) 13時30分			
2 場所 矢板市役所 本館3階 第1委員会室			
3 主な内容			
・いつでも相談：24時間365日質問を受付・原則24時間以内に産婦人科医や助産師・小児科医より回答			
・夜間相談：LINEメッセージや音声・ビデオ通話を用いた産婦人科医や助産師・小児科医による相談対応（平日18～22時、1枠10分の予約制）			
・日中助産師相談：LINEメッセージを用いた助産師による相談対応（平日13～17時、予約なしで利用可能）			
4 対象者 主に妊娠・子育て中の保護者			
5 利用料 無料（通信料は利用者負担）			
6 実施期間 令和8年8月1日（土）～令和9年3月31日（水）			
7 市長コメント			
・栃木県内では初の取組となりますので、オンライン相談窓口の開設がどの程度市民の不安軽減に寄与するのか、検証してまいりたいと考えております。			
※提供資料有（別添のとおり）			
担当課・担当名	こども課 こども政策室		
担当者名	弦巻 賢介		
電話番号	0287-44-3600	内線電話番号	3331

やいた

子育てに、

ヨエウを。

プロジェクト



サービスの特長

夜間相談

- ・ 平日18時～22時（1枠10分の予約制、最短15分で相談可能）
- ・ メッセージチャットや動画通話に対応



いつでも相談

- ・ 毎日24時間、質問を受付
- ・ 原則24時間以内に医師や助産師より回答送付
- ・ 受診に関わらない相談が多い



日中助産師相談

- ・ 平日13時～17時
- ・ 予約なしで助産師とLINEのメッセージチャットが可能



みんなの相談検索

- ・ 3万件以上の相談と回答のセットを検索可能



医療記事配信

- ・ 小児科医、産婦人科医、助産師が執筆した記事をメールやLINEで配信



オンラインLIVE配信

- ・ 授乳や卒乳、離乳食などに関する動画をLIVE配信
- ・ 配信後1ヶ月はアーカイブ動画を閲覧可能



記者発表資料

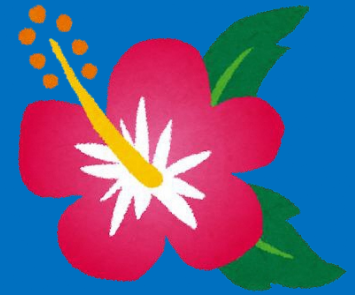
令和 8 年 7 月 17 日（金）提供

件 名	図書館イベントについて		
映画会「こねこのチー ポンポンらー夏休み」			
1 目的（趣旨）			
夏休みに合わせて親子で楽しめる作品を上映し、子どもたちに図書館へ親しむきっかけを提供するとともに、家族で楽しい時間を過ごしていただくことを目的として開催します。映画会を通じて、図書館を身近に感じ、読書や図書館利用への関心を高める機会とします。			
2 日時	7 月 25 日 14：00～16：30（開場 13：30～）		
3 場所	2 階 視聴覚室		
4 内容	大好きなヨウヘイたち山田一家と暮らす子猫のチー。夏休み、お父さんに沖縄での仕事が舞い込み、一家で沖縄へ行くことに！待っていたのは、光る太陽と大きな海、そして……。チーとヨウヘイの新たな出会いと冒険が幕を開ける。		
5 対象	どなたでも ※申込不要・参加費無料		
6 市長コメント			
夏休みは、親子で一緒に楽しい時間を過ごせる絶好の機会です。この映画会をきっかけに、多くの皆さんに図書館へ足を運んでいただき、映画とともに読書や図書館の魅力にも触れていただければうれしく思います。			
※提供資料有（別添のとおり）			
担 当 課 ・ 担 当 名		矢板市立図書館 館長 高瀬 千恵子	
電 話 番 号		0287-43-5661	内線電話番号 5500

映画会のお知らせ

こねこのチー

ポンポンらー夏休み



大好きなヨウヘイたち山田一家と暮らす子猫のチー。夏休み、お父さんに沖縄での仕事が舞い込み、一家で沖縄へ行くことに！待っていたのは、光る太陽と大きな海、そして…。チーとヨウヘイの新たな出会いと冒険が幕を開ける。

日時: 7月25日(土) 14:00~16:30(開場13:30)

場所: 2階 視聴覚室

※入場無料・申込不要



矢板市立図書館 43-5661